

2025 年 3 月 31 日
株式会社三菱 UFJ 銀行

コンドーテック株式会社と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}）は、コンドーテック株式会社（代表取締役社長濱野 昇^{はまの のぼる}、以下「同社」）との間で、新本社建設を資金使途とした「グリーンローン」によるタームローン契約（以下「本ローン」）を締結いたしました。

本ローンは、グリーンローン原則に準拠している旨、DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より第三者意見書を取得している「三菱 UFJ 銀行グリーン及びサステナビリティ・リンク・ファイナンスフレームワーク」（以下、「同フレームワーク」）に則って実行しています。

本資金使途における設備資金は、同フレームワークに基づいて、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境面・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとしての確認をしています。

同社は、老朽化が進む現本社社屋および倉庫棟の建替えを実施するとともに、経営基盤強化を具体化するオフィス環境の構築を目指し、以下の効果を企図して今回の設備投資実施に至りました。

- ・カーボンニュートラルの実現に向けた「ZEB Ready」建築

「SDGs の目標達成への取組」として、新たな本社ビルには省エネの推進及び再エネ（太陽光発電）を導入し、エネルギー消費量を 50%以上削減した「ZEB Ready」認証（取得予定）の環境配慮オフィスとしております。

また、地上外構、建物バルコニー・屋上等に緑化を施すことで、側道の緑地帯等の地域景観との調和に加え、気化熱により気温を下げる「クールスポット」を作り出します。

- ・ワークエンゲージメントの向上

「人的資本の強化」の一環として、多様な人材が活躍できる環境を整備し、集中度や仕事内容に合わせて社員が場を選択できるワークエリア、昼食・休憩が取れる屋上庭園、リフレッシュスペースを設置し、企業の活性化を促進します。

- ・コンドーテックブランドイメージの向上

本年 4 月から開催される大阪・関西万博により利用が増加する大阪メトロ中央線や阪神高速が通る中央大通沿いに本社ビルを建設することで、ブランドイメージの向上とともに地域のランドマークとなり得る景観を意識した外観としております。

- ・グループ会社とのシナジー効果向上

大阪市内に点在する同社グループ会社の拠点を集約し、コミュニケーション強化によるシナジー効果の向上を図ります。また、併設する倉庫棟も効率よく製商品の入出荷できるなど、様々な工夫を凝らした計画となっております。

【本ローンの概要】

契約締結日	2025 年 3 月 31 日
組成金額	10 億円
資金使途	設備資金
貸出人	株式会社三菱 UFJ 銀行

<プロジェクト詳細>

適格プロジェクト	グリーンローン原則上の分類
新本社建設プロジェクト (ZEB Ready認証取得予定)	省エネルギーに関する事業（エネルギー効率）



新本社社屋イメージ図

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以 上